

プレスリリース | 2013年

2013年10月15日 お知らせ

タイに販売子会社を設立

日本光電はこの度、アジア地域における売上拡大を図るため、タイにNKSバンコク株式会社を設立し、10月から営業を開始しましたので、お知らせいたします。

当社はこれまで、タイ、ミャンマー、ネパール、ブータン、ベトナム、カンボジア、バングラデシュといった東南アジアの各国では、現地代理店を通じて販売活動を行い、シンガポールにある販売子会社がこれをサポートしてきました。

新会社の設立により、これら地域における代理店のサポートは新会社が行い、代理店網のさらなる拡充を進めるとともに、当該地域の特性に合わせた販売・サービス活動のサポートをより一層強化し、医療機器の需要拡大が予想される同市場での、ブランドイメージの向上を目指します。

当社は、今年度からスタートした新中期経営計画「Strong Growth 2017」において、経済成長に伴う医療基盤の整備など、持続的な成長が見込まれる新興国市場の事業展開強化を掲げています。今後も、「新興国向け商品ラインアップの拡充と販売網の強化」を推進し、お客様へ高品質な製品・サービスの提供に努めていきます。

新会社の概要は下記の通りです。

会社名 NKS Bangkok Co., Ltd. (NKSバンコク株式会社)

住所 House No. 246 Times Square Building, 11th Floor, Room No. 11-04C,
Sukhumvit Road, Klongtoey sub-area, Klongtoey area, Bangkok
province, 10110 Thailand.

事業内容 医療機器の販売およびアフターサービスに関するサポート

資本金 200万バーツ（約600万円）
(日本光電シンガポール株式会社が199.98万バーツ出資)

代表者 岩崎 英司（日本光電シンガポール株式会社社長）

従業員 6名

以上